

令和5年9月12日
平塚信用金庫

平塚信用金庫全店で食品の寄付運動「フードドライブ」を実施します

～ 食品ロス削減のため地域の皆さまと連携してSDGsに取り組めます ～

当金庫は、食品ロス削減等の社会的課題解決に向けたSDGsの取組みとして、家庭や企業から食品を持ち寄っていただき、フードバンクを通じて食の支援が必要な方に届ける運動「ひらしんフードドライブ」を実施します。

期間中は平塚信用金庫全店で、食品の寄付を受付するボックスを設置します。家庭で眠っている食品をご提供いただき、食品ロス削減の取組みに是非ともご協力をお願いいたします。

<実施内容>

(1) 期間

令和5年9月19日（火）～令和5年10月18日（水）

(2) 場所

平塚信用金庫本支店 24 店舗ロビー

【店舗一覧】

<https://www.shinkin.co.jp/hiratuka/retail/index.html>

(3) 受付する食品

2ヶ月以上賞味期限が残っている常温保存可能な食品

【提供食品例】

穀類（お米、麺類、小麦粉等）、お中元・お歳暮、保存食品（缶詰、瓶詰）、飲料、調味料（みりんは不可）

【受付できない商品例】

アルコール類、生鮮食品、冷凍・冷蔵食品、外装が破れているもの等

(4) 寄贈先

子ども食堂や生活困窮者の支援及び食品ロスの削減等に取り組む「公益社団法人フードバンクかながわ様」及び「認定NPO法人フードバンク湘南様」に寄贈します。



※平塚信用金庫は、SDGsの理念に賛同し、「地元になくてはならない信用金庫」として、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

【本件についてのお問合せ先】

営業統括部 地域・経営サポート課 担当：佐竹

TEL：0463-24-3031（平日9:00～17:00）



フードバンクかながわ ×

TRiBank Hiratsuka
平塚信用金庫 ×



認定NPO法人
フードバンク湘南

2022年7月5日より、認定NPO法人となりました

ご家庭で眠っている食品のご提供

実施中

フードドライブ

2023年

期間

9月19日(火)~10月18日(水)

場所

平塚信用金庫 本店・支店の各店舗

フードドライブは、家庭で眠っている食品をご提供いただき、フードバンクを通して、食べ物に困窮する家庭や施設に届けます。食を通じた分かち合いをすすめ、食品ロスをなくす運動です。

フードドライブにご協力をお願いします。



提供できる食品

- 常温で保存できるもの
- 開封されていないもの
- 賞味期限が明示され、残り2か月以上あるもの

喜ばれる食品

主食になるもの…… お米・麺類（ソーメン・パスタなど）
栄養補助食品、カップめんなど
おかずになるもの… 惣菜の缶詰・のり・お茶漬け・
レトルトカレーなど
その他…… お菓子・ベビーフード・ミルク・
フルーツの缶詰・飲料・調味料・食用油など

ご注意ください

提供できない食品

- ◆ アルコール類（お酒・みりんなど）
- ◆ 生鮮食品・冷凍・冷蔵食品
- ◆ 賞味期限の記載がないもの（お菓子の小袋などご注意ください）
- ◆ 賞味期限2か月未満のもの
- ◆ 外装が破れているもの

寄贈された食品の管理と活用

寄贈された食品は、フードバンクかながわで管理し、行政・社協の相談窓口、地域のフードバンク等を通じて食料を必要とする人や、子ども食堂・母子支援施設などに届けます。フードバンクかながわは、神奈川県が生協・労働団体・JA・市民団体12団体により設立され食料支援活動を行っています。



専用回収ボックス

フードバンクとは

「フードバンク」とは、品質に問題ないものの、やむなく捨てられてしまう食料を無償で提供していただき、行政・社会福祉協議会・支援団体を通じて、食べるものがなく困っている方へお渡しする活動です。1950年代に米国で生まれ、日本でも各地で広がっています。

お問い合わせ

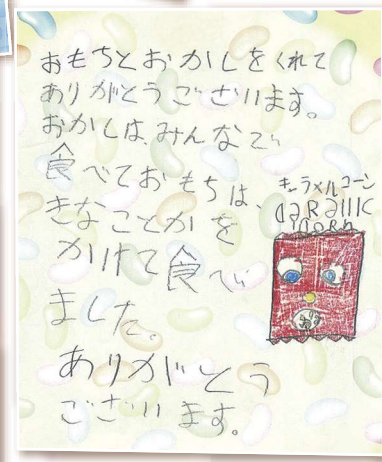
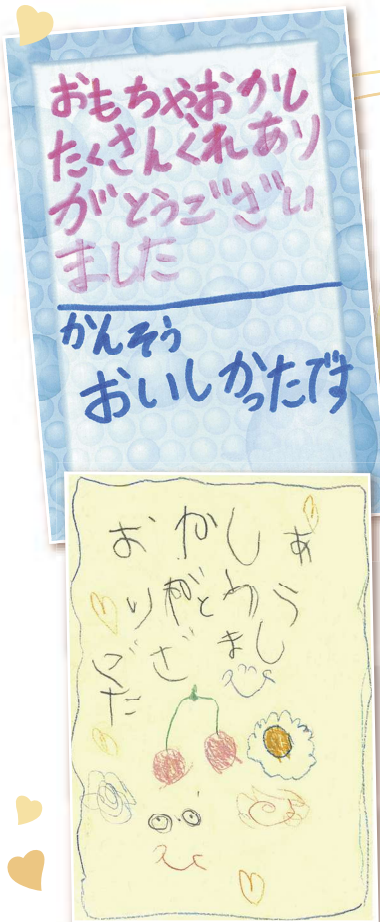
公益社団法人フードバンクかながわ

〒236-0051 横浜市金沢区富岡東 2-4-45 TEL 045-349-5803 FAX 045-349-5804

info@fb-kanagawa.com

フードバンクかながわ 検索

たくさんのありがとうの声



中学生の子どもにおにぎりですが、お昼ごはんを持たせてあげられるようになりました。それまでは保健室に行ったり、トイレに行ったりしていたそうです。子どもも毎日うれしそうに学校に行くようになりました。

お米をいただけるようになってから、炊飯器の中にご飯がある状態になりました。子どもはそれがうれしくて、しょっちゅう炊飯器を開けて確認しています。子どもの笑顔も見られるようになりました。

(大学院1年生より) 正直に言うと、食品をもらうことに恥ずかしい気持ちで一杯でした。(配ってくれた) 皆さまの顔も見られなかったのですが、「頑張ってるね!」と笑顔で言っただけ、涙が出そうになりました。

フードバンクかながわのしくみ

イメージ図

